

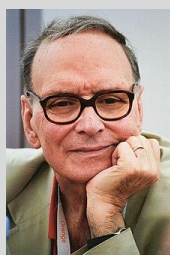
# 20 世紀の音楽 シリーズ第16回

～あの名シーンが蘇る！スクリーンを彩る魂の調べ～

## 「映画音楽の作曲家」

20世紀を代表する映画音楽の巨匠たちを特集します。映画の感動を音楽と共に追体験する企画になります。ご都合の合う方は是非お越しください。

(紹介曲が変わることがございますがご了承ください。)



イタリアが誇る作曲の魔術師 エンニオ・モリコーネ (1928～2020)

『太陽の下での18歳』『荒野の用心棒』『続・夕日のガンマン』『シシリアン』『ニュー・シネマ・パラダイス』等の映画を担当したことで知られた。

〈主な曲目〉荒野の用心棒 ウェスタン ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アメリカ アンタツチャブル ニュー・シネマ・パラダイス 海の上のピアニスト



電子音楽の革命児

「未来を奏でる、宇宙のシンフォニー」 ヴァンゲリス (1943～2022)

ギリシャの音楽家(シンセサイザー奏者・作曲家)。1960年代後半から2020年代まで、音楽芸術など多方面で世界的に活動した。アメリカでは、1982年に映画『炎のランナー』の音楽が、第54回アカデミー賞で作曲賞を受賞した。



メロディーの詩人

「ジブリと紡ぐ、夢と感動の物語」 久石 譲 (1950～)

日本の作曲家、編曲家、指揮者、ピアニスト映画音楽を中心に、特に宮崎駿監督作品においては、『風の谷のナウシカ』以降、『君たちはどう生きるか』まで39年間すべての長編アニメーション映画の音楽を手掛ける。〈主な曲目〉風の谷のナウシカ、天空の城ラピュタ、千と千尋の神隠し、菊次郎の夏



我孫子オーディオファンクラブ (AAFC)  
分科会へのご案内 (会員による自主講座)

日時 / 2024年8月18日(日) 13:30～16:00

場所 / 久寺家近隣センター 多目的ホール 参加自由・**入場無料**

発表者 / 山本 一成

問い合わせ / aafc.audio@gmail.com



[https://www.city.abiko.chiba.jp/event/shisetsu/kinrin\\_shimin/kujike.html](https://www.city.abiko.chiba.jp/event/shisetsu/kinrin_shimin/kujike.html)